

Program

—1st STAGE—

魅惑のチャンネル
軽音楽がやって来た！
(ゲスト：海田明裕)

波路遙かに
ジェラシー
ラスト・ワルツ
マンボ No. 5
シャンソン・メドレー
カンッオーネ・メドレー
ブルー・ハワイ
ハワイの結婚式の歌
イン・ザ・ムード
スター・ダスト

【休憩】



—2nd STAGE—

サッカー W 杯ブラジル大会記念
下町楽団、サンバと出会う！
(ゲスト：三島一洋)

サンバ・デ・オルフェ
イパネマの娘
ウエイブ
ワン・ノート・サンバ
トリストレーザ

—3rd STAGE—

今年も演っちゃう！
もんオケ風クラシック
二つのパバーヌ
愛のシチリア
ラブソディー・イン・ブルー
ビューティー&アニマル



これまでの活動

- | | |
|--|---|
| 2001年
7月 ■ 11名でスタート | 2007年
3月 ■ 流山稲門会
9月 ■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
■ 21世紀の6thコンサート |
| 2002年
4月 ■ 仮免コンサート
= 公開リハーサル
9月 ■ 結成一周年コンサート
10月 ■ プロムナードコンサート
(江東区のイベント) | 2008年
9月 ■ 21世紀の7thコンサート
■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
10月 ■ 江東区民まつり |
| 2003年
9月 ■ 21世紀の2ndコンサート
11月 ■ 日本ユニシス
アフターセブンコンサート | 2009年
9月 ■ 21世紀の8thコンサート
■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
11月 ■ 早大ハモソOBと現役との
ハーモニカ交流コンサート
■ 古石場文化センター祭り |
| 2004年
6月 ■ 深川アートフェスティバル
9月 ■ 21世紀の3rdコンサート
11月 ■ 日本ユニシス
アフターセブンコンサート | 2010年
9月 ■ 21世紀の9thコンサート
■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
11月 ■ 古石場文化センター祭り |
| 2005年
9月 ■ 21世紀の4thコンサート
■ 荒川ロックゲート開通式
イベント(船上コンサート)
10月 ■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
11月 ■ 日本ユニシス
アフターセブンコンサート | 2011年
9月 ■ 21世紀の10thコンサート
■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート |
| 2006年
5月 ■ 公開リハーサル
6月 ■ 第3回こらば大森 夏祭り
9月 ■ 千葉県ハーモニカ協会
コンサート
■ 21世紀の5thコンサート
■ 日本ユニシス
アフターセブンコンサート
10月 ■ 江東区民まつり | 2012年
9月 ■ 21世紀の11thコンサート
■ 「もんでん引越ライブ」
2013年
9月 ■ 21世紀の12thコンサート |

私たちと一緒に演奏しませんか？

「もんなか・もんじゃオーケストラ」は、木管、金管、弦楽器からハーモニカまで、どんな楽器でもOK、初心者でも経験者でも楽しく参加できる下町ポップス楽団です。創立13年。これまで重ねてきたレパートリーは100曲以上に及びます。ジャンルにこだわらない選曲とアレンジの魅力に、クラシックオケ、吹奏楽、ビッグバンド経験者も多数参加して和気藹々と楽しんでいます。定期コンサートは毎年9月。練習は月2回(日曜日と水曜日)。まずは見学にいらして下さい。

公式サイト <http://oke.monnaka-monja.com/>
お問い合わせ monnaka.monja@gmail.com

下町の風に乗って聴こえて来る、
心騒ぐ“ジンタ”のように。



13 21世紀の th コンサート

編曲・指揮
内山有希夫

司会
福満景子

ゲスト
海田明裕
[ウクレレ・スチールギター・歌]

三島一洋
[パーカッション]

2014年
9月7日(日)
開演 16:00

古石場文化センター
2F ホール

協力：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
古石場文化センター

ごあいさつ



耳を澄ませて聴き入った ラジオの時代



団長：内山有希夫

子供のころ、僕の一番身近な音楽の源泉はと言えば、家にあったわずかのレコードと、ラジオ番組だった。

レコードでは、とりわけ、リカルド・サントス楽団（後のウエルナー・ミュラー楽団）の『ホリデー・イン・ジャパン』を繰り返し聴いた。日本の童謡や抒情歌などを、オーケストラサウンドに編曲したもので、西洋から見た日本の印象が不思議なサウンドで表現されていた。

ラジオ番組は、○盤アワーというヒットパレード番組がい

くつもあり、また同時に進駐軍向けに作られた FEN 放送からも、一日中、世界の音楽は発信されていた。

時には同じ曲が一年間もの間不動の第一位を保ち続けるという、現在では信じられないような現象も起きていた（確か『シャレード』）。

6歳年上の兄は、中学生で、既にこうしたいくつものヒットパレード番組のベストテンの統計を逐一取っていた。時には僕が代わって、ノートに順位を書き留めたこともある。それがなんと全篇英語の FEN 放送。ラジオに耳を近づけ、流暢なアナウンサーの言葉を漏らすまいと必死だった記憶も残る。

テレビ放送もそろそろ始まってはいたが、ドラマやスポーツ中継が人気で、まだ音楽の中心はラジオだったのだ。電波を通して世界から訪れる〈軽音楽〉。そのリズムやメロディーはい

つともなく心の中に降り積もり、その後の僕自身の音楽人生の原点ともなったのかもしれない。いまでもきっと堆積した石ころをひとつひとつ拾っているような気がする。

現在のようにビデオ・クリップやインターネットなど、音楽に映像がついて回るのが当然の時代とは異なり、ただひたすら耳だけを通して音楽に接していた時代・・・そこでこそ、僕たちはまだ見ぬ世界の情景や人々の暮らしに“想像の翼を思い切りはばたかせる”ことができたのだろう。

さて、今回のコンサート第一部は、ラジオ番組の公開放送へみなさまをご案内いたします。第二部、パーカッション奏者の三島一洋さんをお迎えしてのサンバ・ボサノバ特集。合わせてお楽しみいただければ幸いです。

団員紹介

Flute	比企野和子、福田さくじ、山中優子、神倉麻里、斉藤早紀
Oboe	福地尚子
Clarinet	山崎誠司、長谷川景子*
Fagotto	田所かすみ
Alto Saxophone	速水俊成、松本 優、喜多彩也夏
Tenor Saxophone	谷古宇 博
Trumpet	渡邊治彦*、長谷川浩*、金本仁志*
Trombone	山口壮八、三原 契*、山口かおり*、清原由備*
Baritone	中井秀隆
Harmonica	真田正二
Violin	杉原蓮子*
Cello	飯倉正夫
Guitar	丸山貴之
Piano	今村 真
Bass	岩村 陽
Drums	檜館晴美
Percussion	真壁勝太郎、山北弘一*

※*印は今回のサポート演奏者です。
※やむを得ない事情により、プログラム・出演者が変更されることがあります。予めご了承ください。

All Arrangement & Conduct 内山有希夫

Guest



海田明裕 (ウクレレ・スチールギター・歌)

モダン・ハワイアンユニット〈アイランドウインズ〉リーダー。オリジナル(詞・曲)は120曲。DJやコンサートの司会としても活動している。ピアノ活動ではNHKドラマ新銀河にてピアニスト役として番組中で演奏。ウクレレ教則本・曲集6冊、ウッドベース教本1冊、CDは「フラ・フラ」(クラウン CRCI-20435)等7枚リリースされている。



三島一洋 (パーカッション)

ポピュラー、フュージョンを中心に、ステージ、レコーディング、ライブ活動を展開。特にクイーカ(Cuica)の演奏には定評があり、自己のサンバ・グループ「XÁCARA (シャカラ)」のCD(1990 CBS/SONY)や、向井滋春、松岡直也のグループ等でその演奏を聴くことができる。その他、舞踏とのコラボや演劇での即興的バックアップ等。現在は故郷、尾道市の隣、福山市にて隠遁生活。

司会



福満景子

元NHK鹿児島放送局キャスター。現在はナレーター・キャスター・MC他、新聞・雑誌にエッセー執筆などでも活躍中。〈もんなかもんじゃオーケストラ〉では2012年より連続して出演。そのソフトな語り口は好評を得ている。

<http://www.kei-f.net>

Guest support musician



杉原蓮子 (バイオリン)

武蔵野音楽大学を経てヤマハ音楽教室講師を務める。フリー奏者として、クラシック、ジャズ、ポピュラー等でライブ出演。定期的に開催しているソロリサイタルのほか、室内楽、オーケストラなど、多岐にわたって活動を展開している。日本クラシック音楽協会会員。



渡邊治彦 (トランペット)

東京音楽大学器楽科トランペット専攻首席卒業。三原綱木&ザ・ニューブリード他有名ビッグバンドに在籍したほか、サラ・ブライトマンジャパンツアーの他、内外の一流アーティストを含む数多くのサポートバックアップ、スタジオ活動等。自己のビッグバンドの他、フリーのリードトランペット、ソロイストとして活躍中。舶来管楽器専門店「ジョイプラス」にてパーバークトランペットアドバイザー。



山北弘一 (パーカッション)

K's Music の協力を得て2008年よりドラムレッスンを開講。現在は講師活動に軸を移し、東京と地元大阪の2箇所での定期的な指導の他活動の幅を広げている。2012年より、障害者支援NPO「夢織工房」に正式に参加。シンガーソングライターで妻のtakamiとともに、文京区を中心としたコンサート企画、支援学校での音楽指導など、地域活動も積極的に行っている。

Staff

音楽監督：内山有希夫／舞台監督：加藤 恒平
音 響：鳥光 浩樹／照 明：猪川哲一郎

